

資料12

成田用水の水質指標項目

指標項目		内 容	水質の目安
1	外観	水中の泥によって黄濁色、藻類によって緑黄色を、また、屎尿、工場廃水によって黒色を呈することがある。	—
2	透視度	純粋な水は透明で透視度は高いが、上記のような汚染によって透視度が低下する。	—
3	臭気	一般に河川の臭気は藻臭、魚臭、土臭を示すが、屎尿の混入により下水臭、腐敗臭を示すことがある。	—
4	水素イオン濃度 (pH)	水の酸性、アルカリ性の指標。藻類の異常繁殖、薬品の混入等によって変動する。	6.0～7.5
5	浮遊物質 (SS)	水の中に含まれる懸濁物質。濁りの成分。主に泥、砂、藻類であるが、場合によっては家畜の糞、工場からの重金属等が含まれることがある。	100mg/l以下
6	化学的酸素要求量 (COD)	有機物の量の指標。主に水中生物の老廃物・遺骸、肥料などによる。数値が高くなると溶存酸素の低下をまねき、生物の呼吸を妨げる。	6mg/l以下
7	生物化学的酸素要求量 (BOD)	CODと関連した指標であり、主に水中生物の老廃物・遺骸による。数値が高くなると溶存酸素の低下をまねき、生物の呼吸を妨げる。また、水の腐敗を引き起こす。	5mg/l以下
8	溶存酸素 (DO)	有機物の量と相関あり。大気により供給され、主に有機物の分解によって消費される。溶存酸素は生物によって必須。低下すると水の腐敗が進行する。	5mg/l以上
9	アンモニア性窒素 (NH4-N)	魚類に急性の毒性。施肥によるもの、家畜の屎尿汚染、水中生物の老廃物・遺骸が分解して生じるもの等がある。	0.2mg/l以下
10	全窒素 (T-N)	上記の原因と同様であり、高すぎるとかんがい水として窒素過多を引き起こす。	1mg/l以下
11	電気伝導率 (EC)	水中のイオン類の指標。海水の混入、または汚濁により塩素イオン、硫酸イオンその他のイオンが増加する。過剰な水の循環使用により蓄積され高くなる場合もあるため、新しい水の補充・入れ替えを要す。高ければ塩害を引き起こす。	30mS/m以下
12	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	一般家庭や工場廃水に含まれる洗剤によるもので、水の発泡を引き起こす。	0.02mg/l未満
13	n-ヘキサン抽出物 (n-HEX)	一般家庭や工場廃水に含まれる油分による汚染を示す。	1mg/l未満